

オートバックスセブンとのマレーシアにおける自動車関連用品事業の提携について

記者各位

本日、当社(社長:一色 誠一)の100%子会社であるJX日鉱日石トレーディング(社長:小倉 章敬)は、オートバックスセブン(社長:湧田 節夫)と、マレーシアにおける自動車関連用品の小売、卸売、および輸出入等の事業提携について合意しましたので、お知らせいたします。

現在、マレーシアにおいては、JX日鉱日石トレーディングの100%出資会社である「ENEOS CAR CENTRE MALAYSIA Sdn. Bhd. (社長:志村 公郎、「以下ECCM」)」が、カーショップ3店舗を運営しております。

また、オートバックスセブンは、シンガポールやタイなど、東南アジアを中心に海外への出店を積極的に展開しております。

東南アジアの中でも経済成長著しいマレーシアにおいて、カーショップ事業で先行するJXグループと、カーショップ運営で多くのノウハウを有するオートバックスセブンが提携することで、店舗展開の加速および運営の効率化を目指します。

記

1. 提携時期 : 2013年10月1日
2. 提携の方法 : JX日鉱日石トレーディングが所有するECCM株式を、オートバックスセブンとマレーシアン・ハーベスト(※)に売却

<売却後の出資比率>

JX日鉱日石トレーディング	: 51%
オートバックスセブン	: 46%
マレーシアン・ハーベスト	: 3%

3. 提携後の社名 : ENEOS AUTOBACS CAR CENTRE MALAYSIA Sdn. Bhd.

※マレーシアン・ハーベスト(Malaysian Harvest Sdn. Bhd.)

マレーシア国内で、一般家庭から大型店舗まで、各種クリーニングや清掃を行う現地企業。ECCMが出店するイオンショッピングモール内での清掃業務も担う。

以上